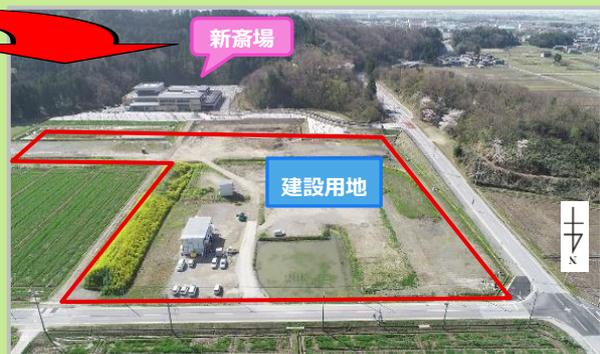


湖北広域行政事務センター

新一般廃棄物処理施設整備運営事業

新一般廃棄物処理施設整備建設用地の紹介

 新施設の所在地は？ 長浜市木尾町字込田（約3.5ha）です。
 県道小室大路線に隣接し、敷地南側には新斎場が建っています。



なぜ木尾町の用地が選ばれたの？

木尾町を含めて4つの自治会からセンター用地公募に応募があり、その4つの応募地について、センターの附属機関である候補地選定委員会において、**安心安全の確保、環境保全への配慮、事業の経済性、用地取得の実現性等**の視点から評価を行い、最も評価の高かった木尾町の用地を建設用地に決定しました。

どんな施設ができるの？

新施設では、**熱回収施設、リサイクル施設、汚泥再生処理センター等**を同一敷地内に一括整備することで、施設間の有機的な連携を持った総合的な廃棄物処理システムを構築し、効率化、コスト削減等を図ることを目指しています。

☆新施設は、**5つのコンセプト**を実現できる施設をめざしています。

1. 環境保全に配慮した安心な施設
2. 安全で安定的な稼働ができる施設
3. 循環型社会形成に貢献できる施設
4. 市民に親しまれる施設
5. 経済性に配慮した施設

